

平成 20 年 7 月 31 日
大阪ウォーターフロント開発(株)広報課
〒552-0022 大阪市港区海岸通 1
TEL06-6576-5529 FAX06-6576-5551
<http://www.kaiyukan.com/>
(担当：松原、齋部、西村、田井、鈴木)

カワウソの行動や生態について知ろう！

行動展示『ふしぎスコープ「カワウソのひみつ」』の詳細決まる！

日光浴でお馴染みのコツメカワウソの兄弟がいよいよデビュー

大阪市港区の海遊館では、平成 20 年 8 月 3 日(日)から 9 月 30 日(火)までの期間、現在開催中の「おさかな行動×展示 ふしぎスコープ」を一部リニューアルし、カワウソの行動や生態などにスポットをあてた『ふしぎスコープ「カワウソのひみつ」』(平成 20 年 7 月 3 日資料提供済み)を開催しますが、このほどその詳細が決まりました。

「カワウソのひみつ」は、現在開催中の「おさかな行動×展示 ふしぎスコープ」会場を増床して開催する行動展示です。今年の 5 月から実施した日光浴で、かわいい姿を披露したコツメカワウソのこども 5 頭と、その親を展示します。このこども達がチューブ状の通り道を泳いだり、滑ったりして移動する様子をご覧いただける親子展示水槽や、コツメカワウソを横や下からご覧いただけるトンネル型水槽を設置し、普段はなかなか見ることのできないコツメカワウソの行動や、体の特徴を観察することができます。また、カワウソの体のひみつや世界にいるカワウソを紹介するパネルコーナーや、同じイタチ科の生物であるラッコとカワウソの前あしの違いや、カワウソが塊になって眠る様子などを実際に体験できる「ハンズ・オン」コーナーなども設けます。さらに、絶滅の危機に瀕しているニホンカワウソの剥製や、ニホンカワウソの餌となるカスミサンショウウオやニホンザリガニなどを展示し、ニホンカワウソの紹介とともに自然環境の重要性についても訴えます。



日光浴を行ったコツメカワウソのこども達



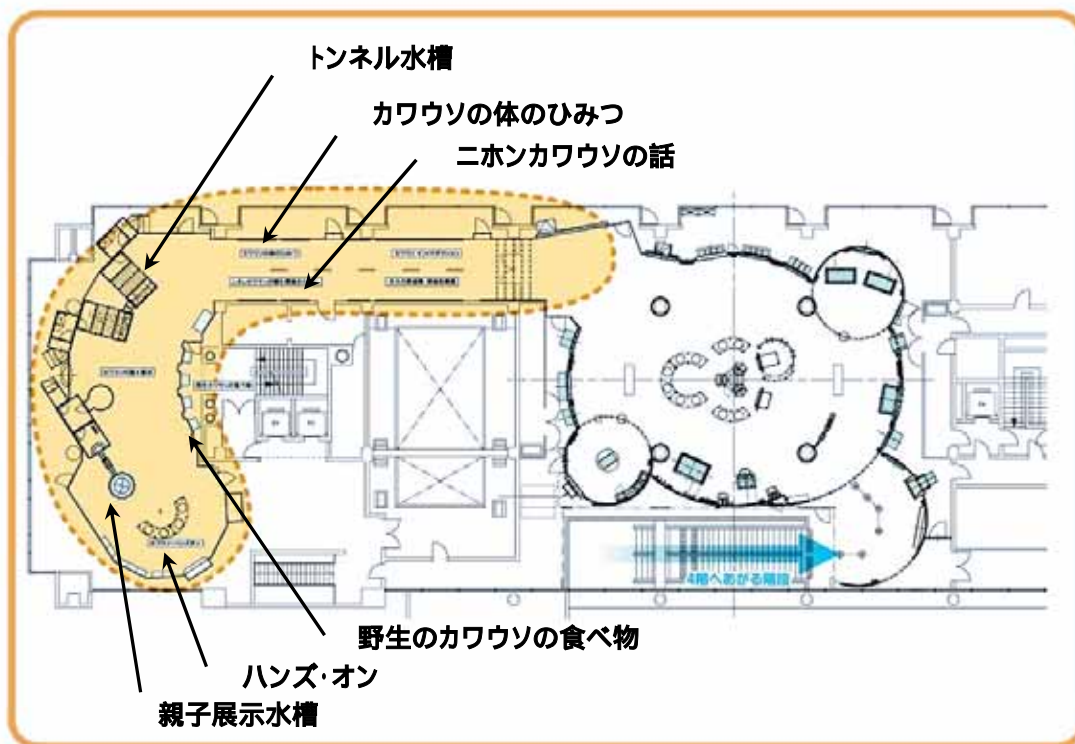
イメージパース

海遊館では「カワウソのひみつ」を通して、よりカワウソに興味を持っていただき、ニホンカワウソが暮らす環境を取り戻すためには、どのようなことをすればいいのかなどを考えていただく一助になればと考えています。

ハンズ・オン：参加体験型の展示、解説方法で、来館者が体を使って、展示、解説を楽しみながら学習することができる。

【『ふしぎスコープ「カワウソのひみつ」』について】

開催期間	平成 20 年 8 月 3 日（日）～9 月 30 日（火）
時 間	8 月 3 日（日）～31 日（日） 9：30～20：00 8 月 13 日（水）～16 日（土）は、8：30～20：30 9 月 1 日（月）～30 日（火） 10：00～20：00 いずれも最終入館は、閉館時刻の 1 時間前まで
場 所	海遊館エントランスビル 4 階「海遊館ギャラリー」内
料 金	海遊館の入館料に含む
内 容	現在開催中の「おさかな行動×展示 ふしぎスコープ」会場（約 450 m ² ）を約 350 m ² 増床して開催する行動展示です。コツメカワウソの行動を中心にご覧いただきながら、カワウソの体の特徴や生態、種類などについても紹介します。また、絶滅の危機に瀕しているニホンカワウソについても紹介し、自然環境の重要性についても訴えます。



会場平面図

主なコーナー

カワウソの体のひみつ

水辺で暮らすカワウソが陸上、水中のいずれの生活にも適応することができるその訳や、体の特徴、生態、カワウソの種類などについて、パネルを使って紹介します。

トンネル水槽

トンネル型水槽 2 基に 2 組のコツメカワウソ(計 4 頭)を展示し、カワウソの陸上、水辺でのそれぞれの様子を、横や下からご覧いただくことができます。それぞれ普段は見ることのできない行動や体の特徴をご覧いただけます。



製作中のトンネル水槽実写写真

親子展示水槽

カワウソのおもしろい行動をご覧いただける仕掛けを施した水槽で、今年の 5 月から実施した日光浴でかわいい姿を披露したコツメカワウソのこども 5 頭と、その親を展示します。親子展示水槽は、プール部分と陸上部分、寝室部分、ステージ部分の 4 つのコーナーで構成されています。プール部分と陸上部分は、水中と空中に設置された 2 本のチューブ状の通り道で繋がっ



製作中の親子展示水槽実写写真

ており、カワウソのこども達が空中の通り道をまるで滑り台を滑るかのようにプール部分へと移動するかわいい様子や、水中の通り道を泳ぎながら移動の様子をご覧いただけます。また、一日 4 回の給餌時には、飼育係員が給餌解説を行います。最終回(4 回目)の給餌時には、カワウソが器用に餌をつかむ様子をご覧いただけるほか、お客様自身もカワウソに餌を与えていただくこともできます(人数限定)。

給餌時間 11:00~、13:00~、14:30~、16:30~(各回約 10 分間)

給餌時間は生き物の状態などにより変更になる場合があります

「ハンズ・オン」コーナー

カワウソとラッコの前あしを再現した手袋を使って、カワウソと同じイタチ科のラッコとの前あしの違いを体験できるコーナーや、カワウソの体が水中での行動にいかに適しているかを人間と比較するコーナー、カワウソが塊になって眠る様子を実際に体験できるコーナーを設け、カワウソの体の特徴や生態を体験することができます。



前あしのハンズ・オン (左:ラッコ、右:カワウソ)

野生のカワウソの食べ物

渓流域から河口域まで広く暮らすニホンカワウソの餌となる、カスミサンショウウオやニホンザリガニ、ドジョウ、モクズガニなどの生物を展示します。



カスミサンショウウオ

ニホンカワウソの話

ニホンカワウソの剥製を展示し、絶滅の危機に瀕しているニホンカワウソについて、その生態や目撃情報、高知県でのカワウソにまつわるエピソードなどを紹介します。



ニホンカワウソ剥製